

水まわり商品の生産現場から地域の皆様へリモデル価値伝達

全国8工場で「工場リモデルフェア」開催

「あんしんリモデル」でお客様のより快適な暮らしの実現をサポート

TOTOグループでは、水まわり商品の生産現場である全国の工場より、近隣の皆様へリモデル^{※1}価値を伝達し、より快適な暮らしを実現いただく事を目的に、「工場リモデルフェア」を全国8カ所の工場で2023年10月より順次開催します。

工場リモデルフェアは、2020年以降、新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑み、開催中止や規模を限定しての開催としていましたが、今年は4年ぶりに広く一般の方にご参加いただける形での開催となります。TOTOの最新の水まわり商品の展示や工場見学に加え、近隣の自治体、企業、学校、自治会、ボランティア活動団体などの協力を得て、それぞれの地域の特色を生かした内容で、ご来場される皆様が楽しみながら水まわりのリフォームに親しんでいただけるイベントを企画しています。また会場内には、「あんしんリモデルコーナー」を設置し、地域のリモデルクラブ店^{※2}(リモデルプロショップ)と共に、リモデルの「不安・わからない・困った」の相談に対応。お客様のニーズにあつたリモデルをご提案します。

工場リモデルフェアは2009年度のスタートから全国の工場で延べ204回開催、約30万人にご来場いただいている。 (2023年3月末現在) TOTOグループ社員一同、各工場の近隣地域の皆さまのご来場を心よりお待ちしています。

※1 リモデル:リフォームを通して新しい生活スタイルを約束すること。それが、TOTOの提案する「リモデル」です。単なる「増改築」や「リフォーム」から一歩前進させ、お客様の期待以上の新しい生活スタイルをお約束します。

※2 リモデルクラブ店:リフォームプランのご提案から施工・設備の修理、アフターサービスまで、リフォームのパートナーとして、お客様を総合的にサポートします。



過去の開催の様子

2023年度「工場リモデルフェア」開催予定

開催日	工場拠点名	主な生産品 ※グレーは非住宅設備	開催場所
10月13日(金) ～14日(土)	TOTOウォシュレットテクノ 茨城工場	ウォシュレットテクノ茨城  ウォシュレット※3	TOTOウォシュレットテクノ茨城工場 茨城県桜川市西小塙1812-1 TEL:0296-75-5026
10月21日(土)	TOTOサニテクノ愛知工場	サニテクノ愛知  腰掛便器 洗面器 手洗器	TOTOサニテクノ愛知工場 愛知県常滑市檜原来明5 TEL:0569-34-5511
10月29日(日)	滋賀工場・滋賀第二工場 TOTOサニテクノ滋賀工場 TOTOハイリビング甲賀工場 共催	サニテクノ滋賀  腰掛便器 システムキッチン 洗面化粧台 ハイリビング甲賀	滋賀第二工場 滋賀県甲賀市水口町さつきが丘33 TEL:0748-63-1010
11月11日(土)	TOTOマテリア土岐工場	マテリア土岐  大型陶板 鏡	TOTOマテリア土岐工場 岐阜県土岐市下石町304-701 TEL:0572-57-4815
2024年 1月27日(土)	小倉第二工場 TOTOアクアテクノ小倉工場 TOTOプラテクノ苅田工場 共催	アクアテクノ小倉  水栓金具 便座用樹脂部材 プラテクノ苅田	小倉第二工場 福岡県北九州市小倉南区朽網東5-1-1 TEL:093-471-1151
2024年 3月9日(土)	TOTOサニテクノ中津工場 TOTOファインセラミックス 中津工場 TOTOプラテクノ豊前工場 共催	サニテクノ中津  腰掛便器 洗面器 ファインセラミックス中津 プラテクノ豊前 半導体製造装置用部品 キッチン・洗面カウンター用 人工大理石カウンター	TOTOサニテクノ中津工場 大分県中津市大字是則700 0979-32-1111
23年度中開催	TOTOバスクリエイト赤穂工場	バスクリエイト赤穂  システムバスルーム	TOTOバスクリエイト赤穂工場 兵庫県赤穂市西浜町997-7 TEL:0791-43-5665
23年度中開催	本社・小倉第一工場 TOTOサニテクノ小倉工場 共催	サニテクノ小倉  腰掛便器 小便器 洗面器	本社・小倉第一工場 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1 TEL:093-952-3104

※3:「ウォシュレット」はTOTO株式会社の登録商標です。

※天候不良の場合は、中止する場合があります。

TOTOのリモデル提案の取り組みについて

TOTOは、単なる「増改築」や「リフォーム」から一歩前進させ、お客様の期待以上の新しい生活スタイルをお約束したいという思いから「リモデル」提案に取り組んでいます。

その始まりは1993年、まだ日本の建築市場では新設着工戸数が150万戸を超えていた当時、欧米ではすでに全体の3分の2ほどがリフォーム市場でした。こうした背景から、日本でも今後リフォーム市場が拡大すると考え、それまでの新築住宅を中心とした経営方針を大きく変え、業界に先んじてリフォーム事業に取り組むことを「リモデル宣言」として発表しました。また、TOTOが「リフォーム」ではなく「リモデル」という言葉にこだわったのにも理由があります。真の顧客満足のためには、水まわりの取り換えが「修理・修繕・元に戻す」だけでなく、お客様に「取り換えて良かった」と思って頂く必要があると考え、アメリカの「生活を変える増改築」を意味する"re-modeling(リ・モデリング)"から着想を得て「リモデル」という概念を創出したのです。

TOTOはこうした想いの実現に向け、1998年には全国にショールームを100カ所作る計画を発表。地域に密着した地道な基盤整備を続けることで、2002年にリモデルの売り上げが新築を上回りました。また2009年には、TOTOの工場でも近隣のお客様にTOTOの商品やリモデルの取り組みをお伝えできるよう「工場リモデルフェア」を開始しました。さらに2018年には、これまでの取り組みをさらに進化させる「リモデルあんしん宣言」を発表。リモデルに不安があり踏み出せないお客様に向けて、不安や不満が「見える」「分かる」情報の公開、相談窓口を設置するなど、安心してリモデルへの一歩を踏み出すお手伝いをすることで、リモデル市場の活性化に取り組んでいます。

新共通価値創造戦略 TOTO WILL2030

きれいと快適



環境



人とのつながり



「環境・社会的価値」と「経済価値」を同時に実現する新共通価値創造戦略 TOTO WILL2030では、「きれいと快適」「環境」「人とのつながり」を取り組むべき重要課題「マテリアリティ」としてサステナビリティ経営を強化し、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」にも貢献していきます。

<https://jp.toto.com/company/profile/philosophy/managementplan>